

経専北海道どうぶつ専門学校【ペット学科】の

人材育成目的・教育目標及び各ポリシー

■人材育成目的

本校は、学生が就職3年後に「学校で身につけた専門的な基礎知識・技術を駆使しながら、社会人基礎力を磨き、職場で重要な戦力（責任感と探求心、及びリーダーとしてのスキルを持っている人）となり活躍している」ことを育成目的とします。

※専門的な基礎知識・技術を駆使した状態とは各科別に下記の通りとします。

※社会人基礎力を磨いた状態とは「現場の状況を正しく把握しながらスタッフと協働する意識を持ち、飼い主様に適切な対応をすることができる」こととします。

※重要な戦力とは、「飼い主様や動物から信頼され、業務に必要な提案や改善を行い後輩指導・育成ができる存在」とします。

【専門的な基礎知識・技術を駆使した状態】

<ペット学科：トリマー科>

お客様のニーズに応えることのできるトリミング技術を身に付け、カットスタイルの提案と飼養に関するアドバイスができる

<ペット学科：ペットショップスタッフ科>

動物の特性を理解した上で、お客様が必要とする情報や商品を正しく提供することができる

<ペット学科：病院トリマー科>

獣医師や愛玩動物看護師と担当動物の情報を共有しながら動物に合った適切なトリミングを実施するとともに、獣医療の現場において治療補助や必要なサポートを実施することができる

■教育目標

本校は、就職3年後の姿を見据え「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」を育成する。その為に、専門職業力（専門職としての基礎力）、社会人基礎力（社会人としての基礎力）、高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）の現場3要素を徹底育成（能力や意欲の違いを把握した上で、学生個人が持っている能力を最大限に引き出し修得目標達成のために責任を持って指導）することで、社会に貢献できる思いを持った人を育成する」ことを教育目標とします。

【教育目標を達成するための具体的な修得目標】

<ペット学科：トリマー科>

[知識・技術共通]

学園認定ライセンスを取得しプードルのラムクリップを2時間で仕上げること

<ペット学科：ペットショップスタッフ科>

[知識] ペットショップで取り扱う生体（犬猫、小動物）の特徴と終生飼養の重要性、ペット用品の知識を学び、顧客の要望や質問に的確に対応し、販売に結びつく知識を得ること。

【技術】学園認定ライセンスを取得しプードルのティディベアカットを2時間で仕上げる

<ペット学科：病院トリマー科>

【知識】動物診療助手を取得し、動物病院で獣医師や愛玩動物看護師の補助業務を行うため必要な看護知識を身に着ける

【技術】学園認定ライセンスを取得しプードルのラムクリップを2時間で仕上げる

【社会人基礎力：全共通】

「爽やかで元気な挨拶」「TPOに合わせた言葉遣い」を習慣化すると共に仕事をする上で重要な「報告・連絡・相談」「チーム力」の必要性を理解しその為に必要なコミュニケーション能力を高める

【高い職業意識と意欲：全共通】

目指す職業の社会的意義及び業務内容と動物の命を扱う責任感を理解すると共にその魅力・遣り甲斐・厳しさを認識した上で就業に対して主体的な意識を持って取り組めるようになる

■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士称号に関する方針）

本校の定めるカリキュラムを履修し、教育目標に掲げる「専門職業力（専門職としての基礎力）」「社会人基礎力（社会人としての基礎力）」「高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）」の現場力3要素を修得し、「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」として認められる学生に対し卒業を認定し専門士を授与します。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）

本校は、ディプロマポリシーに掲げる修得目標などを修得させるために、専門知識系科目と専門技術系科目及びその他必要な科目を体系的に編成し、座学、実習等を適切に組み合わせた授業を開講します。教育目標にある現場力3要素を養成するため下記の方針に基づきカリキュラム編成を行います。

【1】「専門職業力（専門職としての基礎力）」についての方針

専門職としての基礎力とは、自身の専攻（目指す職種）だけではなく関連する業界（職種）全体が理解・把握できる力を兼ね備えている事だと考えます。その為に、各専攻の専門科目に業界（職種）全体を理解する為の科目を加え、その内容を関連団体・企業からなる教育課程編成委員会にて確認しながら、必要に応じ科目及びシラバスの見直しを行い、最新の知識と技術を習得できるカリキュラムを編成します。

【2】「社会人基礎力（社会人としての基礎力）」についての方針

社会人基礎力は業界で求められるマナーの習得を基本とし、動物業界で求められるコミュニケーション力を養うため、実習科目において共同および個別作業の工程を通じ業界スタッフとしてコミュニケーション力の必要性を自覚できるカリキュラムを編成します。

【3】「高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）」についての方針

高い職業意識と意欲の育成の為に、学内での学びがペットショップ、トリミングサロン、動物病院でどのように活かされているのかをイメージでき、且つ実践できる環境を整える為、動物業界への見学、研修を取り入れたカリキュラムを編成します。それにより業界スタッフとしての意欲を高め、実習にて主体的に取り組めるようにします。

■アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）

本校では、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき「現場力のある人材＝就職後に伸びる人材」を育成する。その為に、専門職業力（専門職としての基礎力）、社会人基礎力（社会人としての基礎力）、高い職業意識と意欲（プロ意識と成長・自己実現に向けた意欲・力）の現場3要素を徹底育成することで、「社会に貢献できる思いを持った人を育成する」ことを教育目標としていることから、本校では下記のような学生を求めます。

- 人や動物に感謝する気持ちと思いやりあふれる心を持っている人
- 元気で明るく挨拶ができて礼儀正しい人
- 動物と関わる仕事の責任を理解し、自分の目標を達成するために努力をする力

このような学生を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。